

教育委員会10月定例会会議録

1 日 時 令和4年10月14日(金) 午後1時30分 開会

2 場 所 三島市役所中央町別館4階 第1会議室

3 出席者

(委員) 西島教育長、佐藤委員、草間委員、飯島委員

(事務局) 鈴木教育推進部長、渡辺学習環境整備統括監、杉山教育総務課長、中村学校教育課長、
若林生涯学習課長、米山図書館長、寺田文化財課長

(書記) 高梨教育総務課総務係長、大角教育総務課主査

4 傍聴人の人数 2人

5 会議次第

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 会議録署名人の決定
- (4) 各課の事業報告(経過・予定の報告)
- (5) 教育長の報告
- (6) 教育推進部長の報告
- (7) 報第6号 令和5年三島市二十歳を祝う式典について
- (8) その他
- (9) 閉会

6 議 事 (要旨)

- (1) 開会 西島教育長が宣言した。
- (2) 前回会議録の承認 前回会議録を承認した。
- (3) 会議録署名人の決定 西島教育長が佐藤委員と草間委員を指名した。
- (4) 各課の事業報告(経過・予定の報告)
各課長が経過報告書及び予定報告書により報告を行った。

(佐藤委員)

学力分析検討委員会が行われ、その分析結果が広報に掲載されるとのことだが、どのような内容

が掲載されるのか。

(中村学校教育課長)

教科ごとの国や県との比較、三島の子どもたちの良い表れ、今後伸ばしていきたいところなどを掲載予定。

(5) 教育長の報告

- ・9月議会で承認された飯島委員の再任について、任命式を行い、豊岡市長から任命書を授与していただいた。今後4年間、保護者としての立場や企業人としての識見に基づくご提案等をいただき、三島の教育のため更なるご尽力をお願いしたい。
- ・10月11日(火)から二学期がスタートした。一人一人の児童生徒が一学期の学習成果を基に、学習を深め、充実した学校生活を送れるよう教育委員会として、学校と手を携えて進めていく。
- ・10月は多くの小学校で修学旅行が計画されている。第7波も落ち着いてきているので、必要な感染対策を講じながら見分を広め、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと願っている。
- ・令和4年度の全国学力学習状況調査の国語・算数・数学・理科及び質問紙への回答については、校長代表や教員代表によって構成された分析検討委員会を立ち上げ分析を行った。分析結果の概要については広報みしま10月15日号に掲載される。また、保護者向けリーフレットを発行し、三島の子どもの良いところ、今後伸ばしたいところ、家庭生活の中で取り組んでほしいことなどをお知らせする。さらに、学校向けリーフレットには、授業や学校生活における取組を提言する。保護者向けリーフレットにある三島の子どもの良いところとしては、自分に良いところがあると認識している、仲間の意見に耳を傾けることができる、ICT機器を頻繁に利用して調べ学習や意見交換ができる等が挙げられている。タブレット端末を導入して2年目となるが、様々な支援を受けながら子どもたち一人一人にとって有効な学習の道具として活用している。さらに授業改善や子どもたちの自主的な学習の中で有効性を発揮できるよう活用方法を工夫していく。学校への提言における授業や学校生活の改善のポイントは、国語では自分の考えを資料を適切に引用するなどわかりやすく記述すること、数学では、数学的活動を通して児童生徒が予想を立て解決の見通しを持つこと、理科では、課題解決のために児童生徒自身が必要だと考えた実験を行い、その結果を分析することでより妥当な考えを導き出すことが重要となってくる。

(6) 教育推進部長の報告

ア 関連事業等の報告について

(ア) 9月の入札状況

三島市立山田中学校屋内運動場昇降口段差解消修繕について報告した。

(イ) 市議会9月定例会における教育委員会関係の答弁について

9月6日(火)～9月30日(金)の日程で、市議会9月定例会が開催。

○議第1号 令和元年度三島市一般会計歳入歳出決算認定について

9月13日(火)の福祉教育委員会に付託され、9月30日(木)の9月定例会最終日の議案審議に

て、福祉教育委員会委員長報告により承認。

○議第 45 号 令和 4 年度三島市一般会計補正予算案(第 3 号)

質問者：改革みしま 土屋利絵 議員 スクールソーシャルワーカー謝礼について

・小学校通学費補助金について

通学バスを利用している佐野見晴台地区の児童の保護者に対して、自治会内の急激な少子化や新型コロナウイルス感染予防対策として密回避に伴うバス乗車定員の削減などにより利用児童を抱える保護者負担額が月額 500 円増額したため、4 月分から遡て(8 月除く)半額分の 250 円の補助金を増額する。補助額計は、保護者負担 4,500 円の半額 2,250 円とする。

○議第 52 号 公の施設の指定管理者の指定について(放課後児童クラブ)

質問者：公明党 村田耕一 議員、新未来 21 岡田美喜子 議員、日本共産党議員団 服部 正平 議員

【一般質問答弁事項】

甲斐 幸博 議員(緑水会)

○学校運営協議会制度及び地域学校協働本部事業について

村田 耕一 議員(公明党)

○不登校児童生徒のための多様な教育機会

石井 真人 議員(改革みしま)

○三島市におけるインクルーシブ社会実現への考え方

中村 仁 議員(緑水会)

○新庁舎整備事業について～学校施設を管理する立場での見解を伺う

宮下 知朗 議員(新未来 21)

○部活動の地域移行について

鈴木 文子 議員(公明党)

○小中学校の防火設備(防火シャッター)の点検について

イ 主な事業等の予定について

(ア) 第 60 回市民芸術祭

三島市文化芸術協会加盟団体による舞台公演と作品展からなる古典から現代までの様々な文化・芸術を約 1 ヶ月にわたり楽しむことができる。

(イ) 第 26 回 三島市市民講座

「知っているようで知らない歯の話」をテーマに、「歯とカラダ」について歯科医師からの講話と、歯からの影響で発症する可能性のある「感染性心膜炎」について医師による講話を行います。

ウ その他

(ア) 新型コロナウイルス感染症関連

・新型コロナの全国的な新規感染者の減少傾向が続く中、県内でも直近では 1,000 人を下回る日が続いている。

- ・予防接種法上の努力義務の適用を受けることになった5～11歳の小児の3回目接種は、2回目接種後5箇月以上の経過者を対象に、9月13日(火)に約840名分の接種券を発送完了。
- ・三島市ではオミクロン株に対応した「2価ワクチン」の接種を9月26日(月)の週から開始。10月3日からは、市内5病院(三島総合、三島中央、芹沢、共立、東海)が接種会場となった。
- ・はじめに、現在60歳以上、基礎疾患の有る者、18歳以上の医療従事者などで、4回目の接種券のある4回目未接種者種が対象。その後、1、2回目接種を完了し、前回接種日から5箇月以上経過した12歳以上、約30,300人に対し、10月初旬から順次、接種券を発送されている。
- ・年末年始の感染拡大に備え、希望者への年内の接種完了を目指すと報じられている。
- ・また、11日(火)から国内観光振興事業である「全国旅行支援」が開始。訪日観光客の上限撤廃も始まり、経済活動の正常化に向けて具体的な動きが始まったと感じる。
- ・三島市でもコロナ禍での原油価格や物価の高騰に対する市民生活の負担軽減のための緊急支援策として、水道の基本料金を2カ月分免除するほか、中小企業や運送事業者の皆様へ支援補助金を給付し、経済活動の下支えを行っていく。

(7) 報第6号 令和5年三島市二十歳を祝う式典について

生涯学習課長から、令和5年の式典概要について報告があった。

(8) その他

次回日程について

(高梨教育総務課総務係長)

次回の11月定例会は、11月11日(金)の午後1時30分から中央町別館4階第1会議室にて開催ということで予定させていただきたい。

(9) 閉会 午後2時7分

上記のとおり会議録を承認する。

令和4年11月11日

署名人 依藤三武朗

署名人 草間路代